

# 社協だより

第54号

社会福祉法人 伊勢市社会福祉協議会

本所	御園町長屋2767 ☎208610 FAX208617
伊勢支所	八日市場町13-1 ☎272425 FAX272412
二見支所	二見町茶屋456-2 ☎435551 FAX434427
小俣支所	小俣町元町536 ☎270509 FAX270570
御園支所	御園町長屋2767 ☎226617 FAX226604

伊勢市社会福祉協議会 (☎208610、FAX208617)  
 メールアドレス iseshakyo-honsyo@mie.email.ne.jp  
 ホームページ http://www.mmjp.or.jp/iseshakyo/

## 新年のあいさつ

伊勢市社会福祉協議会  
 会長 池田ミチ子

明けましておめでとございませう。  
 市民の皆さまには、希望に満ちた新春をお迎えのことと、心よりお喜び申し上げます。  
 日頃より、伊勢市社会福祉協議会の事業並びに諸活動に対し、温かいご支援を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、社会・経済情勢が激動している中、社会福祉を取り巻く環境も、年々厳しさを増しています。高齢化の影響はもとより、少子化の進行による人口減少は、将来の社会生活に深刻な影響を及ぼすものと考えられます。

こうした中、日常の生活を維持していくために不可欠な「生きがい対策事業」や「見守り活動」といった生活の基盤的支援は、喫緊の課題となっております。社会福祉協議会といたしましても、福祉面から地域の変化を的確に把握し、市民の皆さまがふるさとで安心して暮らし続けられるように、さまざまな地域支援に取り組んでまいります。

また、本年は2期目の「地域福祉計画・地域福祉活動計画」がスタートします。

この計画指針に沿って、地域福祉の推進役として、職員一同、「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」を目指し、さらに精進する所存でございます。皆さまのご協力をお願い申し上げます、年頭のごあいさついたします。

## 第18回ふれあい広場 出展者・スタッフを募集

今回で18回目となる福祉まつり「ふれあい広場」では、より多くの皆さんと一緒に楽しめるまつりを目指しており、5月開催に向けて動き始めました。

皆さんも、出展者・スタッフとして実行委員となり、楽しい「ふれあい広場」を一緒に作りませんか。  
**要件** 次の要件を全て満たす人

- 福祉まつり「ふれあい広場」の目的に賛同している
- 実行委員会の会議に参加できる(3回程度、午後7時～)
- 開催予定日(5月18日(日))の当日、および前日準備に参加できる

※団体・個人は問いません。  
 問い合わせ先 社会福祉協議会(二見支所内・ふれあい広場実行委員会事務局) ☎(43)5551

## 第1回実行委員会の予定

とき 1月22日(水)、午後7時～  
 ところ 二見ふれあいプラザ



ふれあい広場

## 税額控除制度の適応について

伊勢市社会福祉協議会は、平成25年8月12日から、税額控除対象社会福祉法人に認められました。

これに伴い、伊勢市社会福祉協議会に寄附をした個人は、所得税の税額控除を受けることができます。

控除対象となるのは、平成25年8月12日以降に個人が支出した寄附金および社会協会の会費です。

※詳しくは、伊勢市社会福祉協議会のホームページをご覧ください。

## ふれあい・いきいきサロン 活動紹介

**リフレッシュクラブ御薗** : 平成25年から始まったばかりのサロンで、毎週木曜日に実施しています。健康一番!!気持ちよく体のストレッチをしたり、音楽に合わせて体操をしたりして楽しんでいます。

**清和クラブ** : 毎月、グラウンドゴルフで親睦を深めています。9月には皇學館大学の先生や生徒さん、健康課の職員を講師にお招きし、ウォーキングや簡単な筋力トレーニングの方法などを楽しく学びました。



<主な活動場所>  
新高公民館



<主な活動場所>  
離宮院公園

## ボランティア 活動紹介

### 健康づくりをサポートする会

<活動内容>  
二見地区を中心に、高齢者施設やサロンなどで、健康づくりを支援しています。

<活動のきっかけ>  
高齢化社会を迎えるに当たり、高齢者を支援したいという思いから、スポーツ推進委員が中心になり、平成13年に、この会を立ち上げました。

<活動していて良かったこと>  
地域の高齢者に笑顔で喜んでいただいたことにやりがいを感じています。



## 厚生労働大臣表彰者あいさつ

佐久間泰子さん(伊勢友の会)

このたび、厚生労働大臣表彰なる栄誉にあずかり、身の丈以上のものを望むことは似つかわしくないと考えており感謝するばかりです。

日々健康に恵まれて、さまざまなボランティア活動の中、配食ボランティアをさせていただいています。

配食ボランティアでは、友の会の先輩方に学び、決して私だけに与えられた賞でないと思っています。

これからも、全国友の会の創立者・羽仁もと子の思想である「家庭は簡素に、社会は豊富に」を願って、「おいしいねえ」と喜んでいただけるような配食ボランティアを続けていけるように、学びつつ努めていきます。これからもよろしくお願い申し上げます。



伊勢市食生活改善推進協議会

このたびは、厚生労働大臣表彰受賞の栄誉に賜り、会員一同、心から喜びを感じますとともに、日頃ご尽力をいただいております関係機関の方々に深く御礼を申し上げます。

現在の名称、伊勢市食生活改善推進協議会(愛称:ヘルスマイト)としてスタートし、はや46年。140人ほどの会員が「食に関する健康づくり事業」に取り組んでいます。

今後は創立50周年を目指し「私たちの健康は私たちの手で」のスローガンのもと、微力ながら活動を続けてまいりたいと思います。

(代表 坂村春美さん)



**【寄付をいただいた皆さま】**  
(順不同)  
**ありがとうございました**  
平成25年10月16日~11月15日

小俣町消費生活学級...5万円、  
ポラリス...2万円

市負担金〔平成25年度予算額〕  
9,518万3千円(運営・福祉ボランティア育成負担金)

子どもたちに多くの声援をお願いいたします。  
※詳しくは、伊勢市社会福祉協議会のホームページをご覧ください。

この大会は、赤い羽根共同募金配分金の青少年健全育成事業の一環で、野球を通じて社会生活に必要な友情や協調の精神を養うことを目的に開催するものです。

1月11日(土)・12日(日)に、県営大仏山公園野球場など6会場で、伊勢志摩地域の19チームが参加する少年野球大会を開催します。

**赤い羽根共同募金配分金事業**  
**第5回社会福祉協議会**  
**コミュニティカップ新人**  
**学童軟式野球大会を開催!**